

真庭市避難所運営マニュアル

様式集

(ひな型)

**いつでも使うことができるよう
様式を印刷しておき、
筆記用具やファイル類とともに
避難所に備えておきましょう**

**令和4年7月
真庭市**

様式集 目次

1 避難所の安全点検

避難所開設・運営のための緊急連絡先	1
災害時（地震時）避難所緊急チェックシート	2

2 避難所のルール、運営組織

避難所でのルール	4
----------------	---

3 受付、総合窓口

避難所利用者登録票	6
記載例	8
ペット登録台帳	9
ペットの飼育について	10
退所届	11
取材・調査受付票	12
避難所内で取材・調査をされる方へ	13
受付メモ	14
避難所運営日誌	15

4 真庭市(現地)特別警戒本部との連絡

(1) 定期的な連絡

避難所状況報告（初動期）	16
避難所状況報告（第 報）	17

(2) 食料・物資

物資依頼伝票	18
物資受入簿	19
物資ごとの受入・配布等管理簿	20
物資の配給状況（まとめ表）	21
食料依頼伝票	22
食料管理表	23

避難所開設・運営のための緊急連絡先

真庭市特別警戒本部及び現地特別警戒本部の連絡先

地区		電話	FAX
本庁	真庭市特別警戒本部 市長直轄組織危機管理課	0867-42-1126	0867-42-1119
蒜山	現地特別警戒本部 蒜山振興局地域振興課	0867-66-2511	0867-66-4401
北房	現地特別警戒本部 北房振興局地域振興課	0866-52-1111	0866-52-4496
落合	現地特別警戒本部 落合振興局地域振興課	0867-52-1111	0867-52-1939
勝山	現地特別警戒本部 勝山振興局地域振興課	0867-44-2607	0867-44-4569
湯原	現地特別警戒本部 湯原振興局地域振興課	0867-62-2011	0867-62-2097
美甘	現地特別警戒本部 美甘振興局地域振興課	0867-56-2611	0867-56-2033

その他の連絡先

連絡先名	電話
真庭消防本部	0867-42-1190（緊急時は 119 ）
真庭消防本部 蒜山分署	0867-66-2119（緊急時は 119 ）
真庭消防本部 湯原分署	0867-62-2119（緊急時は 119 ）
真庭消防本部 美新分署	0867-56-2119（緊急時は 119 ）
真庭消防本部 北房分署	0866-52-2061（緊急時は 119 ）
真庭警察署	0867-44-6110（緊急時は 110 ）
上下水道課 （上下水に関すること）	0867-42-1108
健康推進課 （保健師に関すること）	0867-42-1050
学校教育課 （学校施設に関すること）	0867-42-1094

よくかける電話番号を追記してください。

災害時（地震時）避難所緊急チェックシート

※チェックを行う前に必ず読んで下さい。

- 1 避難所となる建物については、有資格者等による安全確認が基本だが、大規模災害の発生直後は全ての避難所に対して直ちに対応することが困難であることから、このチェックシートにより臨時的に施設の安全確認を行う。
- 2 チェックは基本2人以上で、危険箇所に注意しながら実施し、このチェックシートの質問項目に関わらず、少しでも安全に不安がある場合、または、一見して危険と判断できる場合は直ちに特別警戒本部に連絡し必要な対応を協議する。木造建築の場合はより厳しくチェックする。
- 3 危険と認められる場所については、張り紙をするなどして「立入禁止」とする。
- 4 避難者には臨時的な安全確認で余震などに注意が必要なことを伝える。

避難所名 _____ :

点検実施日時 _____ :

点検実施者名 _____ :

次の質問の該当するところに○をつけてください。

《その1：外部の状況》

質 問	該 当 項 目
1 <u>隣接する建物</u> が傾き、避難所の建物に倒れ込む危険性がありますか？	A いいえ B 傾いている感じがする C 倒れ込みそうである
2 <u>建物周辺</u> に地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じましたか？	A いいえ B 生じた (Cの回答はありません)
3 <u>建物周辺</u> に地すべり、がけ崩れのおそれがありますか？	A いいえ B 地すべり、がけ崩れのおそれがある C 建物にも影響が出るおそれがある
4 建物の基礎が壊れましたか？	A いいえ B ひびが入っている C ひどく壊れた
5 建物が傾斜しましたか？	A いいえ B 傾斜しているような感じがする C 明らかに傾斜している
6 外壁材、看板などが落下しましたか？或いは壁材に亀裂がしょうじましたか？	A いいえ B 落下している／大きな亀裂がある C 大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見える
7 窓ガラスが割れましたか？	A いいえ／数枚割れた B たくさん割れた、広範囲に飛び散っている (Cの回答はありません)

※ ここまでのチェックで、Cの該当項目があった場合には、危険であるため、質問8～13までの内部の状況については、点検する必要はありません。使用禁止です。

なお、その他目についた被害等があれば、質問14の回答欄に記入してください。

《その２：内部の状況》

質 問	該 当 項 目
8 床が壊れましたか？	A いいえ B 少し傾いた（下がった） C 大きく傾いた（下がった）
9 柱が折れましたか？	A いいえ B 割れを生じたものがある C 完全に折れたもの（間仕切り以外）がある
10 筋交いがたわんでいる又は破断していますか？	A いいえ B たわんでいる／破断している （Cの回答はありません）
11 内部の壁が壊れましたか？	A いいえ B コンクリートが剥がれている／大きなひびが入っている C 大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見える／壁（間仕切り以外）が崩れている
12 建具やドアが壊れましたか？	A いいえ／建具やドアが動きにくい B 建具やドアが動かない／建具やドアが壊れた （Cの回答はありません）
13 天井、照明器具が落下しましたか？	A いいえ B 落下しかけている／落下している （Cの回答はありません）
14 その他目についた被害を記入してください。 （例：塀が壊れた、水・ガスが漏れている、家具が倒れたなど）	

チェック結果集計表

A	B	C

【判断基準】

- 質問１～１３を集計し、上記チェック結果集計表に、該当項目の合計数を記入する。
- 下記の判断により、必要な対応を行う。

	判 定	対 応
「C」が一つでもある	危 険	施設内へは立ち入らず、災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を協議する。
「B」が一つでもある	要注意	該当する箇所やその周辺を立ち入り禁止とし、専門家による応急的な補強を要求する。
「A」のみの場合	使用可	危険個所に注意（ある程度の保全）し、施設を利用する。

- 余震により被害が進んだと思われる場合は、再度チェックシートで被災状況を点検する。
- このチェックシートによる判断は、あくまで臨時的なものであるので、災害対策本部に連絡し、できるだけ早く有資格者による判定を受けること。

避難所でのルール

避難所

避難所を利用される方は、以下のルールを守るよう心がけるとともに、当番に参加するなど、避難所運営にご協力ください。



基本事項

- この避難所は、地域の支援拠点です。

避難所以外の場所に滞在する被災者も含めた生活支援を行います。

- 避難所は、避難所を利用する人全員が協力して運営します。

年齢や性別に関係なく、避難所を利用する人々が、できる限り役割を分担し、より多くの人が避難所の運営に参画できるようにします。

- 避難所を利用する人の増減に合わせ部屋の移動を行います。

利用者数の増減などにより、部屋の移動をお願いすることがあります。

- 立ち入りを制限した部屋には入らないでください。

危険なものがある部屋など、立ち入りを制限する部屋があります。



ぼう 防 火

- 出入口や階段、通路などに、避難の妨げとなる物を置かないでください。

避難所内外の整理整頓を行い、燃えやすいものを放置しないでください。

- ストーブなどの暖房器具は、転倒防止をし、燃えやすいものから離れた場所で使い、換気にも注意してください。



たばこ・酒

- 建物内は禁煙です。また、飲酒も控えてください。

たばこは屋外の決められた場所で吸い、吸殻は水が入ったバケツに入れるなど、完全に消火してください。



でん 電 灯

- 点灯は _____ : _____、消灯は _____ : _____ です。

安全のため、廊下、トイレ、施設管理に使用する部屋は夜間も点灯します。



食料・物資

食料や物資は、原則、組ごとに配給します。

- 配給は、避難所以外の場所に滞在する被災者にも等しく行います。
- 特別な事情がある場合は、避難所運営委員会の理解と協力を得ます。

食料を配る
時間（原則）

朝

.....:.....頃

昼

.....:.....頃

夜

.....:.....頃

特別な物資の
配布場所

物資：粉ミルク・おむつ

場所：.....

物資：女性用衣類や生理用品

場所：.....

物資：.....

場所：.....



トイレ

- 利用者全員が、清潔に使用することを心がけてください。
- トイレの清掃は避難所を利用する人が交代で行います。



ごみ

分別して、指定された場所へ出してください。



ペット

ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が責任をもって飼育してください。

ペットは決められた場所で飼育し、他の部屋には入れないでください。

この様式を使う場合は、**表面**と**裏面**を両面コピーしてください。

ひなんじょりようしゃとうろくひょう

避難所利用者登録票

表面

避難所名				受付番号	
記入日	年 月 日 () 時 分			記入者氏名	
住 所	〒 -			自治会	
電 話	() -			自宅の被害状況 全壊 / 半壊 / 一部損壊 全焼 / 半焼 / 床上浸水 流出/その他 ()	
携帯電話	() -				
FAX	() -			滞在を希望する場所 □避難所 □テント(避難所敷地内に設営) □車両(避難所敷地内に駐車) □避難所以外の場所 (自宅 / 他 ())	
メール	@				
その他連絡先 (親戚など)	〒 - () -				
避難所を利用する人 (避難所以外の場所に滞在する人も記入)				けがや病気・障がい・アレルギーの有無、妊娠中、使用できる言語など、特に配慮が必要なものに○	運営に協力 できること (特技・免許)
氏名		生年月日・年齢	性別	避難状況※1	必ず確認! 安否確認 への対応
世帯主	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	無・有 (けが・病気・障がい・アレルギー・食事・要介護・妊娠中・その他 ())		公 開 ・ 非公開
ご家族	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	無・有 (けが・病気・障がい・アレルギー・食事・要介護・妊娠中・その他 ())		公 開 ・ 非公開
	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	無・有 (けが・病気・障がい・アレルギー・食事・要介護・妊娠中・その他 ())		公 開 ・ 非公開
	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)	無・有 (けが・病気・障がい・アレルギー・食事・要介護・妊娠中・その他 ())		公 開 ・ 非公開
ペットの状況	□飼っていない □飼っている→右欄へ		種類(頭数)	□同伴希望(ペット台帳に記入) □置き去り □行方不明	
自家用車(避難所に駐車する場合)		車種	色	ナンバー	

世帯(家族)ごとに記入して、総合受付に提出してください。

- ・ご記入いただいた情報は、食料や物資の配給や健康管理などの支援を行うため、避難所運営のために必要最低限の範囲で共有します。真庭市(現地)特別警戒本部にも提供し、被災者支援のために真庭市が作成する「被災者台帳」にも利用します。

※1：一緒に避難していれば○をつける。

避難所利用者登録票

裏面：運営側（受付担当）記入用

<登録時>

- 運営側（受付担当）は、記入者とともに表面の記載を確認する。
 - ・安否確認への対応（公開・非公開）個人ごとに○がついているか。
 - ・けがや病気、障がい、アレルギーの有無、妊娠中、使用できる言語（または日本語が理解できるか）など、とくに配慮が必要なことはあるか。

→詳細を聞き取ったら↓「本人からの申告・聞き取り事項」に記入

●受け入れ先

受け入れ先 （滞在先）	場所	☐ 避難所 ☐ テント（避難所敷地内に設営） ☐ 車 両（避難所敷地内に設営） ☐ 避難所以外の場所（ 自宅 / その他（ ） ）
	組名	
本人からの申告・聞き取り事項など		

<転出・退出後>

「退所届」受付後に記入し、「退所届」と合わせてファイルに綴じること

退所届	受付日	年 月 日（ ） 時 分
	受付番号	

この様式を使う場合は、**表面**と**裏面**を両面コピーしてください。

ひなんじょりようしゃとうろくひょう

避難所利用者登録票

表面

避難所名

記載例

きゆうび 記入日	〇〇年〇〇月〇〇日(〇) 〇時〇分			きゆうしゃしめい 記入者氏名	日本 太郎			
じゅうしょ 住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇市〇〇123			じちかい・ ちやうないかいめい 町内会名	マスカット町内会			
でんわ 電話	(〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇			じたく ひがいじようきやう 被害状況	ぜんかい はんかい いちぶそんかい 全壊 / 半壊 / 一部損壊 ぜんしょう はんしょう じゆうしんすい 全焼 / 半焼 / 床上浸水 りゆうしゆつ 流出/その他()			
けいたいでんわ 携帯電話	(〇〇〇) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇			たいざい 滞在を 希望する 場所	ひなんじょ ☑避難所 □テント(避難所敷地内に設営) □車両(避難所敷地内に駐車) ひなんじょいがい ぼしよ □避難所以外の場所 (自宅 / 他())			
FAX	(〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇							
メール	〇〇〇〇 @ 〇〇.〇〇.〇〇〇							
その他 れんらくさき 連絡先 しんせき (親戚など)	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇 〇〇アパート〇〇室 岡山 花(長女) (〇〇〇) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇							
ひなんじょ りやう ひと 避難所を利用する人 (避難所以外の場所に滞在する人も記入)				けがやびやうき・しょうがい・アレルギーの うむ にんしんちゆう しよう げんご 有無、妊娠中、使用できる言語など とく はいりよ ひつよう 、特に配慮が必要なものに〇		うんえい 運営に きやうりよく 協力 できること とくぎ めんきよ (特技・免許)	避難 状況 ※1	かならず 確認! あんひかくにん 安否確認 たいおう への対応※
しめい 氏名		せいねんがっぴ ねんれい 生年月日・年齢	せいべつ 性別					
世帯主	ふりがな にっぽん たろう	明/大/昭/平/西暦 〇年〇月〇日 (66 歳)	男	無・有(けが・病気・障がい ・アレルギー・食事・要介護 ・妊娠中・その他(高血圧))		フォークリ フトの運転 (免許あり)		こ 公 開 ・ ひこうかい 非公開
	日本 太郎							
家族	ふりがな にっぽん あいこ	明/大/昭/平/西暦 〇年〇月〇日 (60 歳)	女	無・有(けが・病気・障がい ・アレルギー・食事・要介護 ・妊娠中・その他())		介護福祉士 英語も少し 話せる		公 開 ・ 非公開
	日本 愛子							
	ふりがな にっぽん いちろう	明/大/昭/平/西暦 〇年〇月〇日 (91 歳)	男	無・有(けが・病気・障がい ・アレルギー・食事・要介護 ・妊娠中・その他(自力で歩けず))		なし		公 開 ・ 非公開
	日本 一郎							
	ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)		無・有(けが・病気・障がい ・アレルギー・食事・要介護 ・妊娠中・その他())				公 開 ・ 非公開
ふりがな	明/大/昭/平/西暦 年 月 日 (歳)		無・有(けが・病気・障がい ・アレルギー・食事・要介護 ・妊娠中・その他())				公 開 ・ 非公開	
ペットの じようきやう 状況	□飼っていない □飼っている→右欄へ		しゆるい とうすう 種類(頭数) 犬(1)、ネコ(1)		どうはんきぼう ☑同伴希望(ペット台帳に記入) おざ ゆくえふめい □置き去り □行方不明			
じかやうしゃ 自家用車(避難所 ちゆうしゃ に駐車する場合)	しゃしゆ 車種 〇〇〇〇		いろ 色 シルバー		ナンバー 〇〇300 さ〇〇-〇〇			

- ・世帯(家族)ごとに記入して、総合受付に提出してください。
- ・ご記入いただいた情報は、食料や物資の配給や健康管理などの支援を行うため、避難所運営のために必要最低限の範囲で共有します。真庭市(現地)特別警戒本部にも提供し、被災者支援のために真庭市が作成する「被災者台帳」にも利用します。

※1：一緒に避難していれば〇をつける。

ペット登録台帳

避難所名

番号	ペットの なまえ	動物の 種類	品種	性別	特徴 (毛色・体格、 迷子札の有無 など)	犬のみ記入		飼い主の 連絡先	受付担当の 記入欄		
						〇〇市の 登録	狂犬病 予防接種		氏名	電話	退所日
記入例	グレイ	犬	ミニチュア アシュナ ウザー	オス	灰色、中型、 迷子札あり	登録済 ・ していない	注射済 ・ していない	日本 太郎 (000)0000 -0000		/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/
						登録済 ・ していない	注射済 ・ していない			/	/

ペットの飼い主の皆様へ

ペットの飼育について

避難所では、多くの人達が共同で生活しています。

避難所でペットを飼育するためには、次のことを守ってください。

- ・ ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が責任を持って飼育することを原則とします。
- ・ ペットは指定された場所に必ずつなぐか、檻（ケージなど）の中で飼ってください。
- ・ ペットの飼育場所は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- ・ ペットの食料は原則として飼い主が用意してください。また、給餌の時間を決め、その都度きれいに片付けてください。
- ・ ペットによる苦情、危害防止に努めてください。
- ・ 指定された場所で必ず排便させ、後始末をしてください。
- ・ 「ノミ」、「ダニ」等の発生防止等の衛生管理、健康管理に努めてください。
- ・ 運動やブラッシングは、必ず屋外で行ってください。
- ・ ペットの関係で、他の避難所利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに総合受付までご連絡ください。

たいしよとどけ 退所届		避難所名		受付番号
きにゆうび 記入日		年 月 日 ()		きにゆうしやめい 記入者名
たいしよび 退所日		年 月 日 () 時 分		
たいしよひと 退所する人				
しめい 氏名		くみめい 組名	たいしよごれんらくさき 退所後の連絡先	かならかくにん ！必ず確認※ あんびかくにん 安否確認の たいおう への対応
世帯主	ふりがな		〒 ー	こうかい 公 開
			でんわ 電話 () ー	ひこうかい ・ 非公開
ご家族	ふりがな		〒 ー	公 開
			電話 () ー	・ 非公開
	ふりがな		〒 ー	公 開
			電話 () ー	・ 非公開
	ふりがな		〒 ー	公 開
			電話 () ー	・ 非公開
ふりがな		〒 ー	公 開	
		電話 () ー	・ 非公開	
備考				

※退所後に安否の問い合わせや郵便物などがあった場合に、退所後の連絡先の住所（〇〇町〇〇丁目まで）と氏名、ふりがなを公開してもよいか個人ごとに必ず確認してください。

取材・調査受付票

受付日時			退所日時		
年 月 日 () 時 分			年 月 日 () 時 分		
代表者	所 属				
	氏 名				
	連絡先（住所・電話番号）				
同行者	所 属		氏 名		
取材・調査の目的	※オンエア、記事掲載などの予定日： 年 月 日 ()				
避難所記載欄	避難所側付添者				
	特記事項				
〈名刺添付場所〉					

避難所内で取材・調査をされる方へ

避難所内では、以下の点にご注意くださるようお願いいたします。

- 1 避難所内では身分を明らかにしてください。
避難所内では、胸や上腕の見えやすい位置に必ず「取材者バッジ」や「腕章」を着用してください。
- 2 避難者のプライバシーの保護にご協力ください。
 - (1) 避難所内では、担当者の指示に従ってください。
 - (2) 原則として見学できる部分は、避難所の共有部分のみです。避難所利用者が生活している場所や、避難所の施設として使用していない場所への立入は禁止します。
 - (3) 避難所内の撮影や避難所利用者へインタビューする場合には、必ず本人及び担当者の許可をとってください。特に避難所利用者の了解なしに、勝手にインタビューを行ったり、カメラを向けたりすることは慎んでください。
- 3 取材に関する問い合わせは避難所運営委員会へお願いします。
 - (1) 取材を行う場合は、総合受付で「取材・調査受付用紙」に必要事項を記入し提出してください。
 - (2) 本日の取材内容に関する放送日や記事発表の予定に変更が生じた場合には、下記の連絡先までご連絡ください。また、本日の取材に関する点などにつきましても同様に下記連絡先へお問い合わせください。

(連絡先)

避難所名 _____

担当者名 _____

電 話 () — _____

受付メモ

受付日時	年 月 日 () 時 分	記入者	
相手方			
要 旨 (苦情・相談・ 要望などの内 容を簡潔にま とめる)			
対 応			
備 考			

避難所運営日誌				避難所名		
年 月 日 () 天気				記入者		
避難所利用者数	区分		前日までの数 (a)	新規登録者数 (b)	退所者数 (c)	利用者数 (a+b-c)
	避難所に受け入れた者	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯
		人	人	人	人	人
	避難所以外の場所に滞在する被災者	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯
		人	人	人	人	人
	合計	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯
		人	人	人	人	人
食料・物資の受入	区分		朝	昼	夜	合計
	食料の配布数		食	食	食	食
	食料の内容(弁当等)					
	食料・物資の受入・配布の状況					
ボランティアの受入	ボランティアの受け入れ人数		人			
	ボランティアの活動内容					
避難所運営班の協議・伝達事項						
その他						

※「避難所内に受け入れた者」には、車中・テント生活者を含む。

避難所状況報告書(初動期)

送信先：真庭市（現地）特別警戒本部

TEL

FAX

避難所		ふりがな 避難所名		
		住所		
		TEL	FAX	
項 目		第一報(参集後すぐ)	第二報(3時間後)	第三報(6時間後・閉鎖)
送信者名				
報告日時		月 日() :	月 日() :	月 日() :
避難種別		高齢者等避難・指示	高齢者等避難・指示	高齢者等避難・指示
利用可能な連絡手段		FAX・電話・伝令・他()	FAX・電話・伝令・他()	FAX・電話・伝令・他()
避難者	人数	人	人	人
	世帯数	世帯	世帯	世帯
	今後の見込み	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし
建物の安全確認		未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険
傷病者等		なし・あり()人・不明	なし・あり()人・不明	なし・あり()人・不明
人命救助		不要・必要()人・不明	不要・必要()人・不明	不要・必要()人・不明
周辺状況	火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	なし・延焼中(約 件)・大火の危険
	土砂崩れ	なし・あり(約 件)・未発見	なし・あり(約 件)・未発見	なし・あり(約 件)・未発見
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通
	道路	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可
	建物倒壊	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	ほとんどなし・あり(約 件)・不明	ほとんどなし・あり(約 件)・不明
避難所以外の支援拠点		なし・あり(場所)	なし・あり(場所)	なし・あり(場所)
参集者	行政担当者			
	施設管理者			
緊急を要する事項など(具体的に箇条書き)				
受信者名(災害対策本部)				

- ・第一報(参集後すぐ)、第二報(3時間後)、第三報(6時間後または閉鎖時)は、同じ用紙に記入。
- ・真庭市(現地)特別警戒本部あてFAXで送信する。FAXが使用できないときは、伝令などで連絡。
- ・人命救助や周辺状況の詳細は「緊急を要する事項」に記入する。
- ・「世帯数」は、避難所利用者登録票の枚数による回答も可能。

避難所状況報告書〔第 報〕

送信先：真庭市（現地）特別警戒本部

TEL

FAX

避難所	ふりがな 避難所名		住所		報告日時	月 日 ()	
	TEL		FAX			:	
避難所利用者数	区分		現在数 (A)		前日数 (B)		差引 (A-B)
	避難所内に受け入れた者※	世帯数	世帯		世帯		世帯
		人数	人		人		人
	避難所以外の場所に滞在する者	世帯数	世帯		世帯		世帯
		人数	人		人		人
	合計	世帯数	人		人		人
人数		世帯		世帯		世帯	
食料	区 分		朝		昼		夜
	食料の給与数		食		食		食
	食料の主な内容						
運営状況	(避難所利用者) 組		編成	済 ・ 未編成	組数	計	組 (避難所内 組 + 外 組)
	避難所運営委員会		設置	済 ・ 未設置	役員	会長	人、副会長 人 (うち女性 人)
	運営班		設置	済 ・ 未設置			
	在宅避難者等支援施設		設置	済 ・ 未設置	主な場所		
連絡事項	連絡元		主な対応状況			要望など	
	避難所運営班						
	各運営班	総務班					
		連絡・広報班					
		食料・物資班					
		保健・衛生班					
		要配慮者支援班					
		施設管理班					
		屋外支援班					
	ボランティア班						
行政担当者							
施設管理者							
ライフライン	電 気	□通電 □停電 (: 現在)			電 話	□可能 □不能 (: 現在)	
	水 道	□通水 □断水 (: 現在)			F A X	□可能 □不能 (: 現在)	
	ガ ス	□可能 □不能 (: 現在)				□ □ (: 現在)	
特記事							

※「避難所内に受け入れた者」には、車中・テント生活者を含む。

物資依頼伝票

真庭市（現地）特別警戒本部
FAX() —→ 避難所名 :
← FAX() —

避難所 記入欄				真庭市（現地）特別警戒本部 記入欄		
依頼日時	年 月 日 () 時 分			受付日時	年 月 日 () 時 分	
担当者名				担当者名	TEL FAX	
ふりがな 避難所名	住所 TEL FAX			発注業者	住所 TEL FAX	
				伝票番号	(伝票枚数)	
品名		品質・規格	数量	出荷数量	個口	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
				個口合計		

- ・ 一行につき一品、サイズごとに記入する。
- ・ 避難所では、「避難所記入欄」に記入し原則 FAX で真庭市（現地）特別警戒本部に送付する。
- ・ 真庭市（現地）特別警戒本部は「真庭市（現地）特別警戒本部記入欄」に記入し原則 FAX で避難所に回答する。
- ・ FAX が使えない場合は伝票の控えを残し、伝令などの手段で確実に相手に手渡しする。
- ・ 避難所で物資を受領したら、「避難所受領サイン」欄に押印またはサインをする。また、「物資受入簿」「物資ごとの受入・配布等管理簿」にも記入する。

配送担当者等記入欄				避難所受領サイン	
出荷日時	年 月 日 () 時 分				
配達者	TEL FAX				
配達日時	年 月 日 () 時 分				

物資受入簿

[illegible]

- ・物資は、品名ごとに「物資ごとの受入・配布等管理簿」を作成する。

物資ごとの受入・配布等管理簿

避難所名

[illegible]

物資の配給状況(まとめ表)

避難所

住家の 被害程度 (*1)	世帯主の氏名	世帯 の 人数	配給 した日 (*2)	配給物資の品名・数					
				布団	毛布				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				
		人	/	組	枚				

災害救助法が適用された場合、請求のために必要な書類を作成するための資料として、本書に情報をまとめておくと便利です。

*1 住家の被害程度は、全壊、半壊、一部損壊、全焼、半焼、流失、床上浸水の別を記入

*2 配給した日は、その世帯に対して最後に給与した物資の給与日を記入

食料依頼伝票

真庭市（現地）特別警戒本部 FAX() —	→ ←	避難所名： FAX() —
---	--------	---------------------------------

避難所 記入欄	依頼日時	年 月 日 () 時 分	担当者名	
	ふりがな 避難所名			
		住所		
		TEL		
		FAX		
	依頼内容	区分	必要数（食）	備考
		通常の食事	食	
やわらかい食事		食		
食物アレルギー対応など 特別な配慮が必要な食事 （詳細は備考に記載）		食		
合計		食		
その他の依頼事項（特別の配慮を要する食事の内容など）				

真庭市（現地）特別警戒本部 記入欄

避難所からの依頼を受信した日時	年 月 日（ ） 時 分	担当者名	
対応内容	区分	必要数（食）	備考
	通常の食事	食	
	やわらかい食事	食	
	食物アレルギー対応など特別な配慮が必要な食事	食	
	合計	食	
発注業者			
	住所 TEL	FAX	
配送業者			
	住所 TEL	FAX	
避難所から受領連絡があった日時		連絡を受けた担当者名	

- ・避難所では、「避難所記入欄」に記入し原則 FAX で真庭市（現地）特別警戒本部に送付する。
- ・真庭市（現地）特別警戒本部は「真庭市（現地）特別警戒本部記入欄」に記入し原則 FAX で避難所に回答する。
- ・FAX が使えない場合は伝票の控えを残し、伝令などの手段で確実に相手に手渡しする。
- ・避難所で食料を受領したら、真庭市（現地）特別警戒本部に受領連絡する。また、「食料受入管理表」にも記入する。

食料管理表

- ・におい、外観、容器のやぶれなどの異常がないか確認してから配布する
- ・食料は、受け入れ後すみやかに配布し、日持ちのしないものは保管しないようにする
- ・配布された食料はすぐに食べ、残ったら必ず廃棄するよう、避難所利用者に伝える

区分	品名	日付⇒	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
飲料水・飲み物	飲料水 2 L											
	飲料水 500mL											
長期保存できるもの	アルファ化米											
アレルギー対応	アルファ化米											
	粉ミルク(アレルギー対応)											
	離乳食(アレルギー対応)											
その他	粉ミルク											
	離乳食											
	ミルク調整用の水											